中古車両350台超展示

カネタG　工場の施設見学も

金田自動車（金田一宏社長、北海道旭川市）を中核とするカネタグループは7月25、26の両日、トラック整備工場札幌店（江別市）でイベントを開いた。グループで販売する中古トラックなどを多数展示。4月にオープンした新工場も公開した。

例年は本社を置く旭川市で感謝祭を開いている。今回、新工場が稼働したことと、併設するトラック展示場「275トラックセンター」を拡張したことを受け、札幌圏でイベントを行った。

「中古トラック大商談会」として、トラックや建設機械、特殊車両など350台超を展示した。展示場と工場合わせて6万平方㍍の敷地を有し、道内最大級の規模を誇る。

また、「板金・塗装＋トラックボデー架装工場」の施設見学を行った。同工場はトラックに対応したフレーム修正機や塗装ブースを完備。事故車両の修理・塗装に加え、リフレッシュ塗装や新車の全塗装もできる。トラックの架装のための設備や、DPF（ディーゼル排気微粒子除去装置）洗浄用の最新鋭の機器も備える。指定工場として車検・整備を行う既存の工場と併せて、幅広いサービスを提供している。

このほか、スウェーデンのスカニア、ボルボの車両や、カスタムトラックも展示。キッチンカーを招き、軽食も提供した。

（朽木崇洋）

「中古トラック大商談会」として350台超を展示（7月25日）

社員にコメを手渡す岩部社長㊨

いわべ物流（岩部俊社長、札幌市西区）は、季節や経済情勢に合わせて社員に食料品を配布したり、食事会を行ったりする独自のイベント「スタッフ感謝DAY」を不定期で開催している。7月16日には、物価高騰と熱中症の対策として、全社員にコメとペットボトル飲料を配布した。

これまで、クリスマスのホールケーキや節分の恵方巻、季節に合わせたお弁当などの配布に加え、お花見やジンギスカン、ビンゴ大会、忘年会といった参加費無料の社内イベントなど様々な企画を行ってきた。

働きやすい職場や更なる人材の定着を目指し、今年度は取り組みを強化。社員が困っていることや必要なものを社会情勢なども考慮

（高清水彩）

シズナイロゴス

輸送

もの

北洋銀行
のづくりサ
が7月23日
された。
「環境／S
／DX」な
に、道内企
3者が出
は、輸送や
化、環境保
などが紹介
北海道物
之会長、札
軽貨物運送

計

トなどを扱う計